

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	67%	33%	0	0	活動や場面に合わせて環境づくりをしている。(食堂、プレイルーム、PC室等)
	2	職員の配置数は適切であるか	100%	0	0	0	10名に対して必ず3~4名職員配置している。専門員も含む。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	33%	67%	0	0	分かりやすい環境設定がされている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	67%	33%	0	0	相談支援員が作成している利用計画を基に当事業所の個別支援計画・モニタリングで情報交換している。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	33%	50%	17%	0	アンケートではないが、連絡帳や送迎時に保護者との連絡を行っている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	0	67%	17%	17%	実施予定。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	17%	17%	50%	17%	実施していないが、市の職員、他事業所等が訪問されることはある。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%	0	0	0	研修の参加は定期的に行っている。
適切な支援の	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0	0	0	定期的なモニタリングと面談を行っている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	83%	17%	0	0	当事業所独自のアセスメントツールを活用している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	83%	0	0	17%	利用者の興味関心を理解したうえで活動プログラム作成している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	83%	0	0	17%	利用者本人が興味関心を持つことを中心に活動しているので、固定はしていない。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	100%	0	0	0	休日や長期休暇は食事の場面からそれぞれの課題を設定している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	83%	17%	0	0	集団が苦手な方もいる。個別がメインの方、集団活動ができる方は集団で活動している。

提供	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%	0	0	0	出勤時、前日、送迎時にスタッフ間でコミュニケーションをとり確認している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	83%	17%	0	0	退勤時間がバラバラなので、出勤時に。その日のことは、記録しすぐに話合うことにしている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	0	0	0	毎回記入。 保護者へは連絡帳。 スタッフ間は日報、個別記録。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0	0	0	相談支援事業所と連携を図っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	33%	33%	17%	17%	独自の活動を組み合わせている。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	67%	33%	0	0	相談員、保護者、学校等と連携を行い担当者会議を行うこともある。その機会を増やしたいと思っている。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	83%	17%	0	0	保護者に協力いただき、情報を共有している。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	—	—	—	—	現在対象者なし。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	50%	0%	17%	33%	発達センター、地域のこども園等に連絡することもある。情報共有、相互理解は今後もっと機能し深まることを望む。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	33%	33%	33%	0	連携できる事業所とは情報共有が行えている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	67%	17%	0	17%	定期的にセンター主催の研修に参加している。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	33%	33%	17%	0	児童クラブの関わりはない。 地域の自主グループとの関わりはある。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	50%	17%	33%	0	会議参加はないが議事録の情報共有(HP等で)
28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	83%	17%	0	0	送迎時に短い時間ではあるが、その日の良いこと悪いことしっかりと伝えるようにしている。	

	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	50%	33%	0	17%	特定の希望者を対象とした勉強会を定期的に行っている。今後参加者を増やしたい。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	83%	17%	0	0	面談時に行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	67%	33%	0	0	面談時、相談があった場合。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	50%	17%	33%	0	定期的には行っていないが今後開催さきるとよいと考えている。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	67%	33%	0	0	管理者に連絡し対応、苦情等記録に残しスタッフ間で情報共有し、話し合いを行い迅速に対応するよう努めている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	50%	33%	0	17%	毎月、利用希望表お知らせを発行。HPやSNSを今後もっと活用していく。(H30年12月HP更新)
	35	個人情報に十分注意しているか	67%	33%	0	0	契約書を交わし、十分に注意している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	67%	33%	0	0	言語だけでなく視覚的な支援を行い伝えるなど、障がい特性にあった配慮を行っている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	33%	67%	0	0	事業所の行事ではなく、他事業所の行事に参加させていただいたり、地域のイベントに参加することがある。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	50%	33%	17%	0	各マニュアルの作成は行っている。今後さらに周知に努める。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	17%	33%	33%	17%	日々が訓練。今後引き渡し訓練等行う予定にしている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	50%	50%	0	0	県や市の開催している研修会に参加。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	—	—	—	—	現在対象者なし。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	67%	17%	17%	0	親の申告に基づき対応をしている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	33%	50%	0	17%	マニュアルの作成。